

# 越沢バットレス

記 柴田



期 間 : 2023 年 9 月 17 日 (日)

種 別 : トレーニング

参 加 者 : 河本さん、柴田

コースタイム:

4 月 23 日 (日) 5:30 横須賀→9:00 鳩ノ巣駅駐車場→ 10:00 越沢バットレス

15:30 越沢バットレス→16:00 鳩ノ巣駅駐車場

記録

越沢バットレスへトレーニングに行って参りました。

以下、詳細

9 月 17 日 (日) 曇り

5:30に横須賀を出発し、16号を通過して9:00頃 鳩ノ巣駅駐車場に到着した。三連休中日という事もあり道は混雑していた。また鳩ノ巣駅駐車場は無料だが、当日はほぼ満車で周辺の観光やトレッキングをする人で賑わっている様だった。

鳩ノ巣駅駐車場から線路を潜り、411号を渡って雲仙屋の路地に入り、橋で多摩川を渡って後はひたすら真っ直ぐに歩いていくとやがて林道に入る。途中に車止めがあって、そこを通過すると直ぐに左手に崩壊した東屋とその奥に越沢バットレスが見えてくる。(Google mapにもバットレスの位置情報あり)

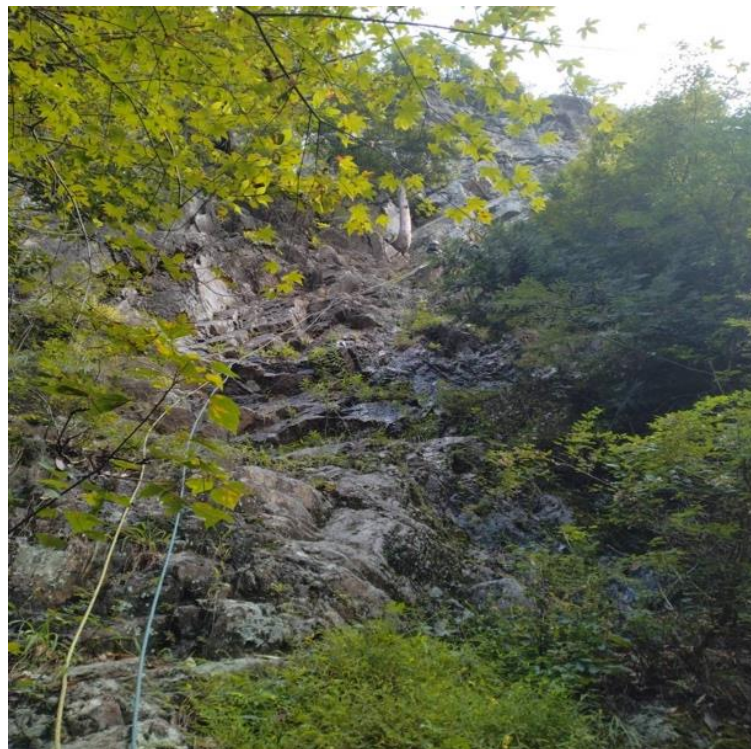
その東屋を右手にして山道を降りていくと、バットレスへの張り紙が貼ってある。その道を降り切って沢に出ると廃業した山小屋?に到着する。そこから沢を渡渉して山小屋のある左側に進んでいき、何度か沢を渡渉するとバットレス手前の東屋に到着した。(途中危なっかしい木の橋などがあるので注意)

ここから少し登って200円の入山料を支払い、左側に上がって初めに第二スラブルートを登攀した。

## 第二スラブルート

### 1ピッチ目 柴田

出だしは階段上を直上して右へ逆層のフェースを上がっていく。途中からの逆層フェースが少しいやらしく、身体が窮屈になる為、一度右側へ身体を出しながら登る必要があった。個人的には今回一番難しかった様に思う。下からも見えている灌木の裏でピッチを切った。



### 2ピッチ目 河本さん

ザイルの流れが悪くなりそうだったので、コンテで階段上を少し上がってからスタートした。カンテ右側を上がっていくのかと思っていたが、アンカーもなく悪そうだったので、カンテの裏に回り込んでルンゼ上を登った。蜂の巣の跡が幾つもあるハングを左手に見ながら詰めていき、左下にテラスが見える辺りでピッチを切った。

### 3 ピッチ目 柴田

斜度の緩いツルツルのスラブを右上していく。細かいが所々にスタンス、ホールドはあって、岩もしっかりしていて楽しいピッチだった。アンカーもボルト、ハーケンがしっかり打ってあって高度感はあるながらもそこまで怖い感じでも無かった。テラスに終了点があってそこでピッチを切った。

その上は階段状ですぐ上が上端の様だったので、ここで懸垂して降りる事にした。このテラスの右下に活動中のキイロスズメバチの巣があって、ビレイや懸垂待ちしている時に蜂がこちらに飛んできて大変だった。先に河本さんが懸垂した後、真横を通過したからかより攻撃的になっていて、自分が降りる時には数匹が自分を襲ってきた。結局首の裏を1箇所刺されてしまった。後に調べたところ、この時期くらいはオオスズメバチの襲撃がある為、巣に近づく物に対して敏感で攻撃性が高い様なので、この時期遊びに行く時には注意が必要そうだ。



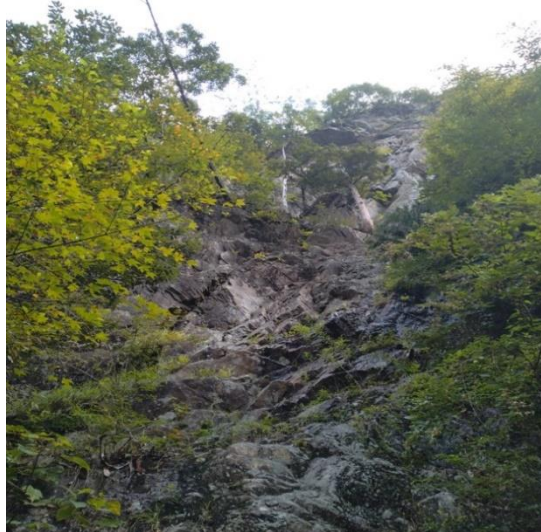
蜂にやられて少し休憩した後、少し降りて右側に登り返し右(一般)ルートに登った。



## 右(一般)ルート

### 1 ピッチ目 柴田

出だし階段上のスラブ?を登って右側のルンゼに入る。ここはホールドスタンスも多くあり、難しい要素は無かったと思う。ルンゼの最後でテラスに乗り上げて、テラスの灌木でピッチを切った。

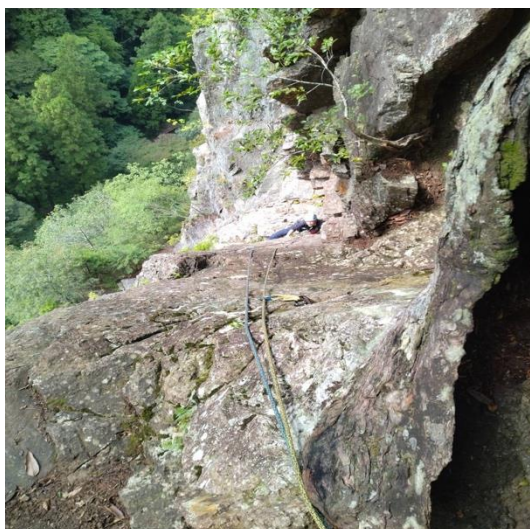


### 2 ピッチ目 河本さん

ここから少し左に進んでカンテとフェースを右上していく。ここもホールド、スタンスがしっかりしていて、アンカーも多く難しい要素は無かったと思う。立木の下あたりに終了点がありそこでピッチを切った。

### 3 ピッチ目 柴田

立木に向かって真上に上がり、立木下の岩を巻いて上に出る。立木から左にトラバースすると通称滑り台?のツルツルのスラブに至る。スラブの左側はハングになっていて、所々掴める箇所もあり左手でハングを掴みながら、スラブの細かいスタンスに足を置いて、右手でカチを持って登った。ハーケンも等間隔で打ってあって恐怖感もなかった。5mほど滑り台を登って立木の生えたテラスに乗り上げて終了点。ここから50m いっぱい懸垂してスタート地点に戻った。



15:30頃 帰り支度をして沢沿いの道に戻り、16時頃林道に帰ってきた。

## 感想

今回は前々から行こうと話には挙がっていた越沢バットレスに行って参りました。前日雨は降っていなかったらよいと思いますが、沢沿いという事もあるか下部やルンゼは湿っていました。記録を見ると支点が無いとか、岩が鋭利でザイルが切れるとか恐怖心を煽る記載も多く、ビビりながら向かいましたが、実際行ってみるとアンカーも多くちゃんとしていて、岩もしっかりしていたので、快適にクライミングが出来ました。(蜂には要注意です)

3.4 ピッチマルチが出来る場所が複数あって、アプローチも悪く無くそこまで人気も無さそうなので、大人数での練習には丁度良いんじゃないかなと思いました。また是非練習に行きたいと思います。

・・・今回は下山後に八王子の大進亭さんで夕食を頂きました。どれも美味しそうで選びきれず、結局半チャーハンと麻婆丼を頼みましたが、普通盛りでも途轍も無い量で食べきれませんでした、、有難い事にタッパーの用意がありまして、お持ち帰りさせて頂きました。

